

三河商人道

PART
223

会社名 株式会社ナンブ

役職 総務部 情報システム課 課長

名前 丸山 健一君

青年部とは

一生付き合える仲間ができる場所



【会社・仕事への思い】

ナンブに入社前は、中電の子会社に20年間勤務し情報通信業に従事し、ケーブルテレビの会社へ出向しました。その後、転職を繰り返しSNSで知り合った飲み友達からナンブを紹介されエンジニアとして入社しました。

自社で開発された介護システムがありシステムの開発・営業担当をしております。働いている同僚も医療・介護に従事している社員の皆さんなのでとても優しいです。会社の社員に「ありがとう」と言われるように仕事をしています。また、社員同士で「ありがとう」と言い合える素晴らしい会社です。ナンブが大好きです。

【青年部に入会されたきっかけ】

昭和63年から最初の就職先の会社で配属された岡崎市に引っ越してきました。とても住みやすい街で、岡崎市が大好きになりました。ナンブに就職後もっと岡崎に人脈をつくりたいと社長に相談したところ「いい組織がある」と2年前に社長が卒業された岡崎商工会議所青年部を紹介していただき入会をしました。



【思い出に残る青年部活動】

平成27年度、鈴木博貴委員長の委員会が、仕事の忙しい時期と重なり参加するのも大変でしたが、とても楽しく一番思い出に残っています。

令和元年度では、コロナの影響で担当例会の卒業式が開催できず卒業生を送り出せなかったこと。また、自身が平成30年度委員長の時にお世話になった澤田委員長に卒業式の設営で恩返しできなかったことが心残りです。



【趣味など】

昔は、献血が趣味で100回以上献血をし、市や県から記念品を頂きました。近年では、健康改善のためランニングを始め、朝4時から10kmを1時間以上かけて走り、だんだん「走らないと」から「走りたい」に変わっていきました。

当初はマラソンをする人は変態だと思っておりましたが、今では一番の趣味となり、様々なマラソン大会に出場しております。朝の空気がとても気持ちいいです。

【青年部とは・・・】

《一生付き合える仲間ができる場所》

委員会活動はとても大事です。参加しなければ交流もなく、参加していれば懇親会などでさらに絆が深まります。

最後に後輩の皆様へ

とにかく参加することが大事です。このような出会いの場を無駄にするのは損だ！皆出席するくらいを目指して、一生付き合える仲間をたくさんつくってください。



～～取材担当～～

交流委員会

・原田翔太

・照井彬等

他メンバーZoomにて参加